



# 樹医からのアドバイス

## 冬にやっておきたい「寒肥」

寒い時期に肥料を与えることを「寒肥」と書いて「かんごえ」または「かんび」と言います。冬季に有機質肥料を与えると、微生物によってゆっくりと分解し、春、植物に吸収されやすくなり効果的です。

### 【植物に必要な要素】

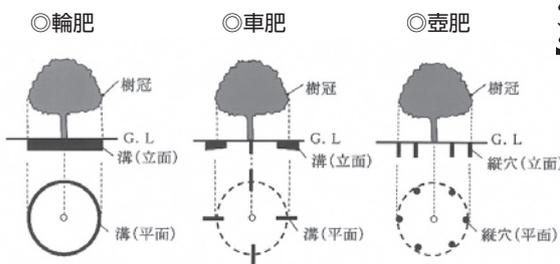
植物の成長に必要な養分は16要素あり、その中で特に必要なのはチッソ(N)、リン酸(P)、カリウム(K)で、「肥料の三要素」と言われています。チッソは主に葉や茎の成長に必要で、リン酸は花や実の付きを良くし、カリウムは根の張りを良くします。(N、P、K＝葉肥、実肥、根肥)有機質肥料はそれぞれの要素を含み効果的で持続性があります。

### 【有機質肥料の種類】

有機質肥料には油粕、鶏糞、骨粉などがあり、堆肥と混合して与えると土壌も改善され効果的です。温度が高い生育期に有機物を与えると腐敗が進み逆効果になります。また、サツキなどの観賞する花は、チッソ分が多くなると花付きが悪くなるので、鶏糞や骨粉などリン酸を多く含む有機質肥料を与えると良いでしょう。

### 【寒肥のしかた】

木の枝下  
辺り(樹冠下) 20cmくらいを輪状や、車状、壺状に掘って有機質肥料をすきこみます。掘れない場所では金棒などで数か所穴をあけてその中へ入れる方法や、スコップを突き刺し、土を起こしたその隙間に入れる方法などは、簡単に効率が良いでしょう。



おたすね / 出雲市樹医センター ☎ 6497  
(出雲市樹医 榎野浩二朗)

## 〈農地の賃借料情報をお知らせします〉

農地法改正によって標準小作料が廃止となった代わりに、賃貸借契約の目安として10aあたりの賃借料の平均値を示しているものです。あくまで参考ですので、実際の賃借料は各種条件を考慮し、貸し手、借り手双方で協議をして決めていただきますようお願いいたします。

### 1. 田の部(10アールあたり)

地域名	出雲		平田	佐田	多伎	湖陵	大社
	平坦部	中山間部					
平均額	4,300	6,200	5,700	6,400	4,500	3,600	6,000

(出雲市農業委員会)

地域名	荘原	出西	伊波野	直江	久木	出東
平均額	5,100	4,400	5,500	5,500	7,300	6,200

(出雲市斐川町農業委員会)

### 2-1. 畑の部(果樹を除く)(10アールあたり)

地域名	出雲		平田	佐田	多伎	湖陵	大社
	平坦部	中山間部					
平均額	7,000	11,000	7,700	-	-	6,200	9,100

(出雲市農業委員会)

斐川地域は果樹を含んだ賃借料です

地域名	荘原	出西	伊波野	直江	久木	出東
平均額	4,400	7,900	10,000	-	-	5,200

(出雲市斐川町農業委員会)

### 2-2. 畑の部(果樹)(10アールあたり)

地域名	出雲		平田	佐田	多伎	湖陵	大社
	平坦部	中山間部					
平均額	8,600	15,000	9,500	-	-	-	11,900

(出雲市農業委員会)

※出雲市農業委員会の賃借料情報は、平成26年1月から同年12月までに締結された賃貸借契約の賃借料の情報をもとに算出したものです。出雲市斐川町農業委員会の賃借料情報は、平成27年3月31日現在の賃借料をもとに算出したものです。  
※金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としています。  
※出雲地域の中山間部は上津、稗原、朝山、乙立地区です。平坦部はそれ以外の地区です。

おたすね / 出雲市農業委員会事務局 ☎ 21-6762 · 出雲市斐川町農業委員会事務局 ☎ 73-9223

## 農業委員会だより 9

ともに活かしてともに育てる農業の輪



# 祝「鰐淵寺境内」国史跡へ!

記念速報展



開催中～2月22日(月) 観覧無料

秋の紅葉や春の新緑で知られ、深山幽谷の趣をもつ「鰐淵寺境内」。今もなお中世のたたずまいを残します。今回、市内12件目の国史跡となります。

館長講座 発掘調査のお宝動画公開!

## 「西谷3号墓」(出雲市)

～島大チーム出雲の王墓に挑む～

1月23日(土) 14:00～16:00

- ◆講師：渡邊貞幸(当館館長)
- ◆受講料：300円 ◆定員：80名

弥生の扉の向こう側をのぞいてみよう!

弥生ブロンズネットワーク  
リレー★講座 第3回



## 「西谷墳墓群の四隅突出型墳丘墓」

1月30日(土) 14:00～16:00

- ◆受講料：無料 ◆定員：80名

※事前に電話・ファックスでお申込みください。



出雲弥生の森博物館

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)  
休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

〒693-0011 出雲市大津町2760

☎25-1841 FAX 21-6617

http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori



よすみちゃん

## 荒神谷博物館情報

平成27年度荒神谷博物館企画展



# 『三田谷I遺跡の縄文から奈良時代 ～斐伊川放水路から見えた古代生活～』

開催中～2月29日(月)

斐伊川放水路建設に伴い発掘調査された三田谷I遺跡(上塩冶町)からは、縄文時代から奈良時代にかけて長い時間を刻む遺物が出土しています。

出雲ではじめての出土となる土偶や、「矢野(八野)」や「高岸」など『出雲風土記』に記載されている地名を記した木簡からは、当時の祭祀の場や役所施設など、さまざまな顔がうかがえます。

三田谷I遺跡を中心に上塩冶地区にいた私たちの先祖の生活に迫ります。



ミュージアムショップ通信

### 『荒神くんのまめのたね』

黒豆の薄皮甘納豆

ご存知、ゴリラの鼻くそシリーズの荒神谷博物館バージョン。  
まめのたねの「まめ」は元気という意味。  
皆さんに黒豆を食べて「まめ」になっていただきたく、商品名にしました。



ホール展示

観覧無料

### 『松江城 国宝指定記念パネル展』

1月13日(水)～2月14日(日)  
9:00～16:30

このたび、めでたく国宝に指定された「松江城」にかかわるさまざまな資料を展示します。



### ■ 定例講演会 第125回

1月16日(土) 13:30～15:00

演題:『三田谷I遺跡を考える2 古代の祭祀空間』

講師:平石 充氏(島根県古代文化センター)

資料代:300円 申込不要

### ■ ゼミ形式 「風土記談義」

～肥前国風土記編～

1月17日(日) 10:00～12:00

講師:平野芳英・杉岡直子

受講料:300円 申込不要

最新情報は  
ホームページ内の  
ブログや  
Facebookを  
ご覧ください♪

荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

〒699-0503 出雲市斐川町神庭873-8

☎72-9044 FAX 72-7695

http://www.kojindani.jp

